



第 88 回 鳥取県中央メーデー大会 報 告

4月29日(土)、県内3会場に約5,200人が集い、「第88回鳥取県メーデー大会」を盛大に開催しました。連合鳥取東部地協においては、中央メーデー大会と位置づけ、千代川市民スポーツ広場に約1,700人の働く仲間・家族が結集し、労働者の団結と要求をしっかりと地域にアピールしました。

オープニングセレモニーとして、チーム「おどり屋笑臉(わったい)」さんによる「よきこい・すずっこ踊り」で幕を開けました。

続いての式典では、主催者を代表して本川会長が「今年の春闘は「4年連続の賃上げ」「非正規労働者の処遇改善」「長時間労働の削減」「すべての組合が要求書を提出する」を目標に取り組んできました。妥結状況は平均賃上げ額4,051円1.73%となっています。

企業収益も上がらないという厳しい環境の中での春闘の取り組みですが4年連続の賃上げの流れが維持されているといえます。

3月28日には「働き方改革実行計画」が決定されました。長時間労働や過重労働が大きな社会問題となっています。働き方を変えることは、個人でもできることもある、会社内で変えていけることもできる、そして社会全体で変えていかなければならないこともあります。

「働き方改革」は、一人ひとりが働き甲斐を感じなが

メーデースローガン

長時間労働の撲滅 ティーセント・ワークの実現 今こそ 底上げ、底支え、格差是正の実現を



ら、社会のセーフティーネットが張られた中で働き続けられる社会を作り上げていくことです。実現させるためには現場の労使の取り組みがカギとなります。すべての働く者の連帯で、格差社会をストップさせ、暮らしの底上げを実現し、『働くことを軸とする安心社会』の実現に向けて、引き続き、連合鳥取に結集いただきますようお願いいたします。」とあいさつしました。

引き続き、林副知事、内田鳥取労働局長、深澤鳥取市長、木村民進党政策調査会副会長の4人から来賓を代表してあいさつをいただきました。

その後、川柳の表彰を行い、お楽しみ抽選会で盛り上がった後、プラカードコンクールと進み、メーデースローガンの確認、メーデー宣言・特別決議の採択を行い、山根議長の力強い“団結がんばろう”で式典が締めくくられました。そして、トスク鳥取前を通り大丸前バードハットまでのデモ行進を行い、しっかりと地域にアピールしました。



▲来賓代表あいさつ
(林副知事) (内田労働局長) (深澤市長) (木村県議)



▲司会
(J P 労組 平家千春さん)

▲メーデー宣言
(全労金 安藤祐輝さん)



◀ オープニングセレモニー
「(おどり屋 笑臉(わったい))さん」

◀ 特別決議
(国公総連 西平文英さん)

「働くことを軸とする安心社会」を実現しよう

プラカードコンクール出展作品



○優秀賞 (JR西労組)



◎最優秀賞 (三洋テクノソリューションズ鳥取労組)



○優秀賞 (中国電力ユニオン鳥取支部)



○優秀賞 (日立フェライト電子労組)



(大鳥機工労組)



(鳥取ガス労組)



○優秀賞 (県教組東部支部)



お楽しみ抽選会



“会長賞”



“トリピーと遊ぼう♪”

クラシノソコアゲ第2弾



“F36 協定”や“インターバル規制”などの認知度確認のアンケート



プログラム配布&ジュースプレゼント



ミニSL “発車オーライ”



“シュプレヒコール♪”



“復興支援物品&仲間(産別)の商品”

販売ブース

お楽しみ抽選会 ~ 後半戦 ~



“バードハットでの
お楽しみ賞の発表！”



今年もたくさんのご協力ありがとうございました☆



メーデー献血受付